

当日訓練する災害対策車両

<排水ポンプ車>

浸水被害を排水ポンプで軽減します。

■仕様(新型)	
車体寸法	(全長×全幅×全高) 7.57×2.29×2.75m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電250L)
運転時間	13時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,950kg
■取水ポンプ仕様	
取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	37kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m ³ /分/台

新 型



■仕様(旧型)	
車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.48×2.32×2.93m
運転免許	中型自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両300L、発電250L)
運転時間	20時間
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	10,190kg
■取水ポンプ仕様	
取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	35kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m ³ /分/台

旧 型



■仕様(10m級)	
車体寸法	(全長×全幅×全高) 4.69×1.90×3.35m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	4,700kg
照明灯	メタルハライドランプ2kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	90度
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

10m級



<照明車>

災害現場をライトで照らし
夜間作業を支援します。

■仕様(20m級)	
車体寸法	(全長×全幅×全高) 6.62×2.06×3.25m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電110L)
運転時間	26時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,750kg
照明灯	メタルハライドランプ2kw×6灯
照明格納方式	前方格納式
照明装置最大地上高	20m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	80度
カメラ装置	CCD 6倍ズーム

20m級



<待機支援車>

災害現場の活動を支援します。

■仕様	
車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.31×2.49×3.43m
最低地上高	170mm
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	四輪駆動
室内寸法	(全長×全幅×全高) 6.00×2.35×2.03m
車両重量	7,460kg
車両総重量	7,570kg
仮眠可能人数	9名



支援活動を行う災害対策車両

【東日本大震災に出動した状況】



照明車に照らされた排水ポンプ車による排水活動

【御嶽山噴火災害に出動した状況】



たのはら
田ノ原駐車場（王滝村）

王滝村から要請を受けKu-Sat（本局）と照明車による監視活動への支援（飯田照明車9/29～10/5）

登山口に照明車を派遣し、夜間の下山者、救助活動への支援（9/27～28）



にがりがわ
濁川登山口（王滝村）

※ Ku-Satとは、衛星小型画像伝送装置であり、災害現場の映像を送信します。

「排水ポンプ車」・「照明車」・「待機支援車」は、東日本大震災の際、東北に応援出動し、電気の途絶えた被災地で復旧作業を支援しました。

また、「排水ポンプ車」は、2011年（H23）の「タイ王国」の洪水の際にも支援活動を行い、「照明車」・「待機支援車」は、昨年7月の南木曾町土石流災害や9月の御嶽山噴火災害の際にも、支援活動を行っています。

☆当日のスケジュール

○現地集合（午前の部）

9:30 主催者事務連絡等

9:45 訓練開始

排水ポンプ車・照明車（10m・20m級）・待機支援車操作訓練

12:00 訓練終了 解散

○現地集合（午後の部）

13:30 主催者事務連絡等

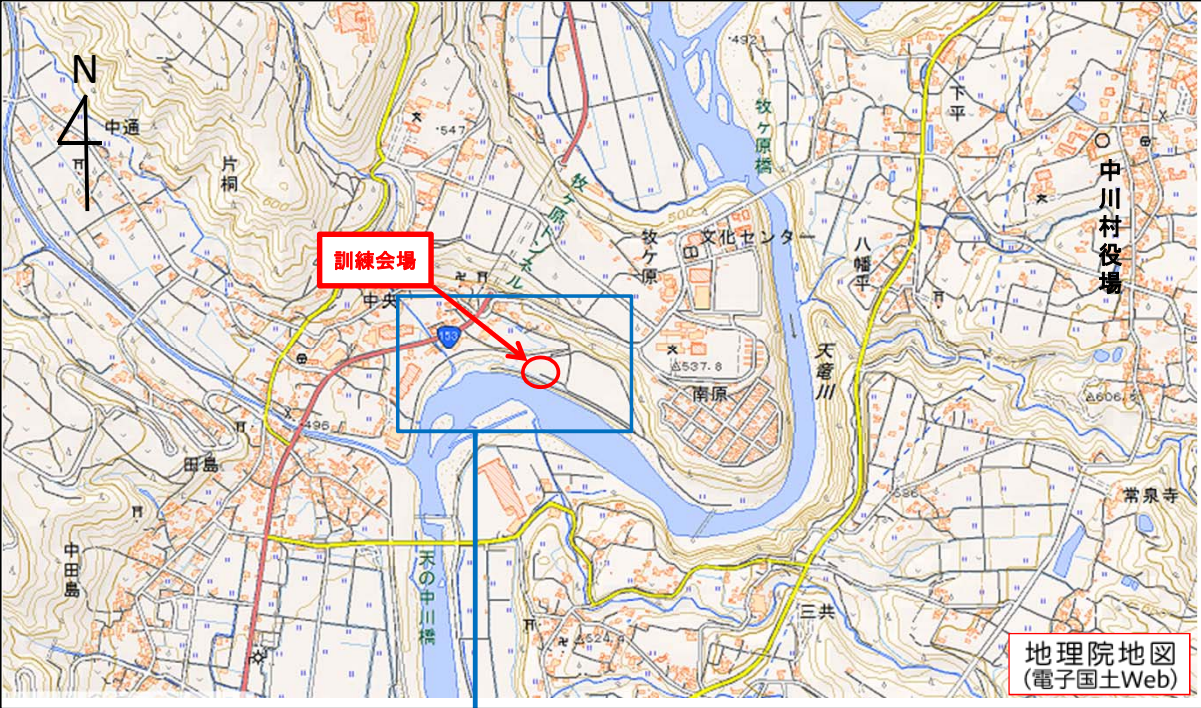
13:45 訓練開始

排水ポンプ車・照明車（10m・20m級）・待機支援車操作訓練

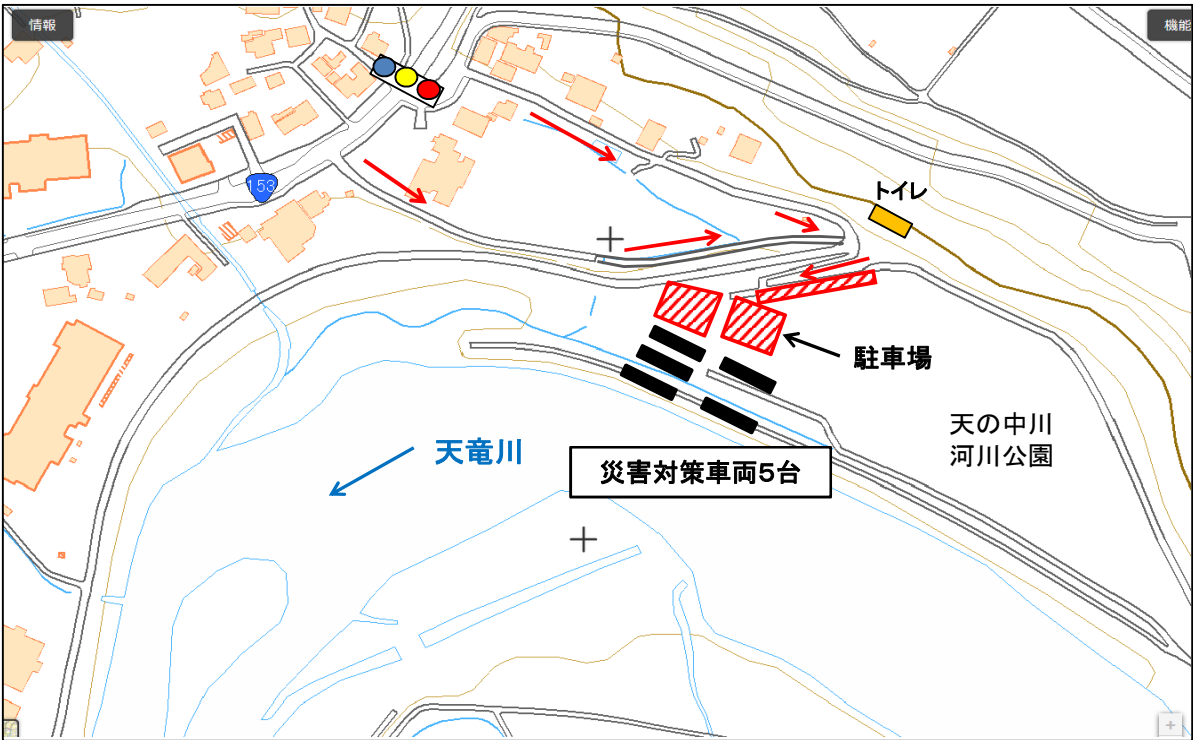
16:00 訓練終了 解散

訓練会場等の詳細

訓練会場位置図



会場詳細平面図



昨年の訓練の様子 (H26. 8. 1)



排水ポンプ車訓練



排水ポンプ等の降ろし



ボタン操作



天竜川からの吸水



ポンプ排水状況



照明車訓練(20m級)



照明車訓練(10m級)



待機支援車と照明車訓練(10m級)